

研究機関：広島大学

研究課題名	てんかん発作の変化量の規定因子の探索
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科脳神経内科学 教授 丸山 博文
研究期間	2020年 12月7日(倫理委員会承認後) ~ 2024年11月30日
対象者	2010年1月から2020年10月の間に、広島大学病院脳神経内科でてんかん(疑い含む)による検査を受けられた患者さん。
意義・目的	てんかん発作の再発に関わる様々な要因は明らかになっていますが、それらの要因がどの程度変化した場合に、どの程度でてんかん発作が再発するのか、そのリスク評価はまだ十分に実施できているとは言えません。今回、てんかん発作の再発に関わった可能性のある因子を抽出することで、将来のてんかん発作の再発リスクを予測することを目的とし、この研究を計画しました。
方法	本研究は、診療録(カルテ)情報を調査して行います。カルテから使用する内容は年齢、性別、発作症状、血液検査、脳画像検査、脳波検査、治療内容などです。(個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	共同研究機関はありません。
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科脳神経内科学 教授 丸山 博文
個人情報保護について	調査内容は、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel: 082-257-5201 広島大学病院 脳神経内科 助教 音成 秀一郎